

平成23年7月5日

報道発表資料

南海電気鉄道株式会社
南海商事株式会社
東急不動産株式会社

**南海グループと東急不動産の共同事業体が
大阪市交通局御堂筋線「梅田」「なんば」「天王寺」各駅での
「駅ナカ」事業の運営管理予定者に決定**

南海電鉄グループの南海商事株式会社（本社：大阪府大阪市中央区 社長：遠北光彦）と東急不動産株式会社（本社：東京都渋谷区、社長：金指 潔 以下、東急不動産）の共同事業体は、この度、大阪市交通局が主催する『御堂筋線梅田・なんば・天王寺駅「駅ナカ」事業 提案競技』（※1）におきまして、審査会（※2）の選定を経て運営管理予定者に決定いたしましたのでお知らせいたします。

今後、南海グループと東急不動産は、各駅と周辺エリアの価値向上に貢献し、市民・お客さまが集い、喜ばれ、愛される「駅ナカ商業施設」を目指して、共同で事業を推進していく予定です。

※1：『御堂筋線梅田・なんば・天王寺駅「駅ナカ」事業 提案競技』とは

御堂筋線梅田・なんば・天王寺駅の3駅において、大阪市交通局が行う安全輸送の確保を前提に、商業スペースに最適な事業コンセプト、レイアウト及びデザインを構築し、さらに、駅構内にふさわしい店舗選定及び完成後の運営管理までを一貫して行う事業者の提案募集。

※2：大阪市交通局が設置した『大阪市交通局駅構内事業審査会』において、外部の有識者による審査会を計7回開催し、応募された提案並びに応募者について、様々な見地から厳正に審査、検討および審議を行い、最優秀提案者を選定。

詳細は別紙のとおりです。

《別紙》

1. 事業対象場所及びスケジュール（予定）

事業対象場所	オープン時期（予定）	延べ面積
御堂筋線 梅田駅	平成 26 年 4 月頃	約 473 m ²
御堂筋線 なんば駅	平成 25 年 10 月頃（一部区画を除く）	約 953 m ²
御堂筋線 天王寺駅	平成 25 年 4 月頃	約 627 m ²

2. 南海グループと東急不動産の共同事業体である理由

南海商事が持つ「駅ナカ」での小売事業のノウハウと、東急不動産が持つ商業施設の企画・運営ノウハウを合わせることで、双方の得意分野や長所を最大限に活用した事業推進が可能と判断したため。

3. イメージパース

※施設名称は、後に公募の上決定。

○ 梅田駅



○なんば駅



○天王寺駅



以上

(南海電鉄グループより)

南海グループは現在、新中期経営計画「凜進130計画」を推進しており、今般の「駅ナカ」事業は、同計画の基本方針の1つである「不動産・流通事業の拡大」における「駅ナカビジネスの強化、PM事業への進出」として実施いたします。南海主要駅を中心とした「駅ナカビジネス」の実績と、なんばCITYやなんばパークスなどの都市型商業施設経営のノウハウを活用し、今後も事業の拡大と成長に取り組みます。